

平成21年度論文・報告等執筆一覧

[企画部]

- ・村上広史(2009)：デジタル時代の地理空間情報体系，地図中心，2009年6月号，6-10
- ・測量指導課(2010)：公共測量における対応，全測連，第42巻第1号，12-14
- ・藤原智(2010)：国土観測への地球観測衛星の利用 地形図修正と地殻変動検出，JACIC情報，96号，45-50
- ・南雲吉久・佐藤剛・門脇利広・大木章一(2009)：地方公共団体及び民間企業・団体における地理空間情報活用推進に関する実態調査，国土地理院時報，第119集，1-11
- ・門脇利広・下地恒明・大木章一(2009)：欧州諸国における地理空間情報活用推進について，国土地理院時報，第119集，13-22
- ・河瀬和重(2009)：緯度を与えて赤道からの子午線弧長を求める一般的な計算式，国土地理院時報，第119集，45-55
- ・下山泰志・田村栄一・乙井康成(2009)：基本測量に関する長期計画及び国土地理院研究開発基本計画について，国土地理院時報，第119集，101-109
- ・地理空間情報企画室(2009)：Responses of Geographical Survey Institute to Basic Plan for the Advancement of Utilizing Geospatial Information (「地理空間情報活用推進基本計画」における国土地理院の取り組み，国土地理院報告，第57巻，63-75)

[測地部]

- ・測地基準課(2009)：三角点標高成果の改定について，全測連，第42巻第2号，6-8
- ・測地基準課(2010)：セミ・ダイナミック補正の導入に向けて，全測連，第42巻第1号，9-11
- ・三浦優司・小門研亮・福崎順洋・松坂茂・栗原忍(2010)：国土地理院機関報告，2009年度VLBI懇談会シンポジウム集録，11-13
- ・石井敦利(エイ・イー・エス)・市川隆一(情報通信研究機構)・岳藤一宏(情報通信研究機構)・小山泰弘(情報通信研究機構)・栗原忍・高野和友・福崎順洋・三浦優司・谷本大輔(エイ・イー・エス)(2010)：1m級アンテナを用いた基線場検定用VLBIシステム(MARBLE)の開発状況，2009年度VLBI懇談会シンポジウム集録，89-91
- ・石井敦利(エイ・イー・エス)・市川隆一(情報通信研究機構)・瀧口博士(情報通信研究機構)・小山泰弘(情報通信研究機構)・栗原忍(2010)：小型アンテナ同士の基線に於ける新しいVLBI基線測位法の検証，2009年度VLBI懇談会シンポジウム集録，48-50
- ・栗原忍・松坂茂(2010)：Tsukuba 32-m VLBI station (つくば32mVLBI観測局)，国際VLBI事業(IVS)2009年版年報 International VLBI Service for Geodesy and Astrometry 2009 Annual Report, NASA/TP-2010-215860, 134-137
- ・三浦優司・小門研亮・栗原忍(2010)：Tsukuba VLBI Correlator (つくばVLBI相関局)，国際VLBI事業(IVS)2009年版年報 International VLBI Service for Geodesy and Astrometry 2009 Annual Report, NASA/TP-2010-215860, 184-187
- ・石井敦利(エイ・イー・エス)・市川隆一(情報通信研究機構)・瀧口博士(情報通信研究機構)・岳藤一宏(情報通信研究機構)・小山泰弘(情報通信研究機構)・栗原忍・小門研亮・谷本大輔(エイ・

- イー・エス) (2009): Geodetic VLBI Experiments by a Small VLBI Antenna with a Broad-band Feed (広帯域フィードを用いた極小アンテナによる測地 VLBI 実験), IVS NICT Technology Development Center News No. 30 (国際 VLBI 事業 NICT 技術開発センターニュース 第 30 号), ISSN 1882-3432, 30-32
- 農澤健太郎 (エイ・イー・エス) ・重松宏実・小門研亮・栗原忍(2009): Data processing and analysis tools for ultra-rapid UT1 measurement (UT1 迅速計測用データ処理・解析ツールの運用), IVS NICT Technology Development Center News No. 30 (国際 VLBI 事業 NICT 技術開発センターニュース 第 30 号), ISSN 1882-3432, 33-35
 - 松坂茂・川元智司 (2010) : 国際 VLBI 事業(IVS)と国際 GNSS 事業(IGS), JACIC 情報, 96 号, 51-54
 - 三浦優司・栗原忍・吉田賢司・川元智司・小谷京湖(2009) : VLBI-GPS コロケーション測量について, 国土地理院時報, 第 119 集, 71-85
 - 平岡喜文・三森庸里江・瀬川秀樹・根本盛行・矢来博司・硫黄島測量班(2009) : 基準点測量で捉えられた硫黄島の地殻変動, 国土地理院時報, 第 119 集, 87-92
 - 栗原忍・小門研亮(2009) : Ultra-Rapid UT1 Experiment Using e-VLBI Technique (e-VLBI 技術を活用した地球自転計測の迅速化実験), 国土地理院報告, 第 57 巻, 35-43

[測図部]

- 稲葉和雄(2009) : 小特集Ⅱ 電子国土基本図の整備 小特集に寄せて, 国土地理院時報, 第 118 集, 37
- 村上広史(2009) : 小特集Ⅱ 電子国土基本図の整備 新たな地理空間情報体系について, 国土地理院時報, 第 118 集, 39-42
- 田村栄一・河瀬和重・田中大和(2009) : 小特集Ⅱ 電子国土基本図の整備 地理空間情報体系分科会について, 国土地理院時報, 第 118 集, 43-50
- 石関隆幸・田村栄一(2009) : 小特集Ⅱ 電子国土基本図の整備 電子国土基本図 (地図情報) の概要, 国土地理院時報, 第 118 集, 51-56
- 山後公二(2009) : 小特集Ⅱ 電子国土基本図の整備 電子国土基本図 (オルソ画像) について, 国土地理院時報, 第 118 集, 57-60
- 藤村英範・大野裕幸(2009) : 小特集Ⅱ 電子国土基本図の整備 電子国土基本図 (地図情報) のデータベースについて, 国土地理院時報, 第 118 集, 61-64
- 水田良幸・原田知明・石関隆幸・田村栄一(2009) : 小特集Ⅱ 電子国土基本図の整備 電子国土基本図 (地図情報) へのデータ移行, 国土地理院時報, 第 118 集, 65-71
- 石井武(2009) : 小特集Ⅱ 電子国土基本図の整備 基本情報調査について, 国土地理院時報, 第 118 集, 73-79
- 伊東欣英・干川弘之・石関隆幸・田村栄一・野寺智則(2009) : 小特集Ⅱ 電子国土基本図の整備 電子国土基本図 (地図情報) の取得基準, 国土地理院時報, 第 118 集, 81-93
- 斎藤仁・松岡史晃(2009) : 小特集Ⅱ 電子国土基本図の整備 電子国土基本図 (地図情報) を基にした地形図の作成, 国土地理院時報, 第 118 集, 95-100
- 雪下勝典・岡谷隆基(2009) : 画像情報整備における衛星画像の活用について, 国土地理院時報, 第 119 集, 111-120
- 竹谷千春・金子純一(2009) : 第 25 回国連地名専門家グループ会合報告, 国土地理院時報, 第 119 集, 121-134

[地理調査部]

- ・木村佳織(2009):火山土地条件図「薩摩硫黄島」について, 国土地理院時報, 第119集, 23-35
- ・木村幸一・齋藤俊信・三谷麻衣・新西正昭(2009):小松・加賀・あわら地区湖沼湿原調査, 国土地理院時報, 第119集, 57-69
- ・星野実・吉武勝宏・木村幸一(2009):盛土地形データ作成手法の検討, 国土地理院時報, 第119集, 93-100
- ・岸本紀子・福島芳和・田中庸夫・中村孝之・乙井康成・高橋英尚・大宮清一・小島脩平・吉川正幸(2009): Revision of Specifications for Global Map Version2 (地球地図第2版整備のための仕様改訂について), 国土地理院報告, 第57巻, 45-62

[地理空間情報部]

- ・橘悠希子・鈴木福義・中峰正義・島田信也・飯田洋(2009):小特集II 電子国土基本図の整備 電子国土Webシステムの電子国土基本図(地図情報)への対応, 国土地理院時報, 第118集, 101-103
- ・吉田健一・橘悠希子・飯田洋・白井宏樹(2009):公共測量用メタデータエディタの作成, 国土地理院時報, 第119集, 37-43

[測地観測センター]

- ・辻宏道(2009):最近のGEONETについて, 電子基準点を利用したリアルタイム測位推進協議会 News Letter 協議会だより, Vol.22, 2-3
- ・地殻監視課(2010):電子基準点による国土の動き, 全測連, 第42巻第1号, 6-8
- ・中川弘之・豊福隆史・小谷京湖・宮原伐折羅・岩下知真子・川元智司・畑中雄樹・宗包浩志・石本正芳・湯通堂亨・石倉信広・菅原安広(2009):小特集I GPS連続観測システム(GEONET)の新しい戦略 GPS連続観測システム(GEONET)の新しい解析戦略(第4版)によるルーチン解析システムの構築について, 国土地理院時報, 第118集, 1-8
- ・豊福隆史・岩下知真子・畑中雄樹・湯通堂亨(2009):小特集I GPS連続観測システム(GEONET)の新しい戦略 電子基準点のアンテナ絶対位相特性モデルの構築と評価, 国土地理院時報, 第118集, 9-15
- ・小谷京湖・吉田賢司・畑中雄樹・宗包浩志(2009):小特集I GPS連続観測システム(GEONET)の新しい戦略 GPS連続観測システム(GEONET)解析固定点座標算出手法について, 国土地理院時報, 第118集, 17-21
- ・岩下知真子・梅沢武・川元智司・野神憩・畑中雄樹・石倉信広(2009):小特集I GPS連続観測システム(GEONET)の新しい戦略 GPS連続観測システム(GEONET)解析結果に生じる人為的要因によるオフセットの補正手法について, 国土地理院時報, 第118集, 23-30
- ・宮原伐折羅・野神憩・梅沢武・岩下知真子・川元智司(2009):小特集I GPS連続観測システム(GEONET)の新しい戦略 GPS連続観測システム(GEONET)の解析戦略(第4版)から見た地殻変動について, 国土地理院時報, 第118集, 31-36

[地理地殻活動研究センター]

- ・政春尋志(2009):地図投影法の役割, GIS NEXT, 第29号, 88-89
- ・神谷 泉(2010):シームレス測位技術の動向, 写真測量とリモートセンシング, Vol.49, No.1, 41-44
- ・今給黎哲郎(2010):地震とその予知(南関東の確率的地震動予測地図を題材に), 自然科学研究所所報(専修大学), No.90, 17-20

- ・小荒井衛(2010):災害軽減に向けた地理空間情報の利活用, 地理, 55 巻 5 月号, 62-68
- ・西村卓也(2009) : Coseismic Deformation and a Fault Model for the Niigataken Chuetsu-oki Earthquake in 2007 (平成 19 年 (2007 年) 新潟県中越沖地震の地殻変動と断層モデル, 国土地理院報告, 第 57 巻, 1-10
- ・宗包浩志・黒石裕樹・畑中雄樹・高島和宏・石本正芳・飛田幹男(2009):An Ultra-Deeply Anchored GPS Station in Tsukuba, Japan -Preliminary Report- (つくばにおける超深度固定型 GPS 観測点の開発(序報)), 国土地理院報告, 第 57 巻, 11-17
- ・Isabelle Panet (IGN)・黒石裕樹・Matthias Holschneider(2009):Wavelet Modeling of the Gravity Field over Japan (ウェーブレットを用いた日本の重力場のモデル化), 国土地理院報告, 第 57 巻, 19-33
- ・小荒井衛・佐藤浩(2009):地形分類とボーリングデータを活用した沿岸域の地震脆弱性に関する GIS 解析, 沿岸域学会誌, Vol. 22, No2, 49-61
- ・荒木博志(国立天文台)・田澤誠一(国立天文台)・野田寛大(国立天文台)・石原吉明(国立天文台)・Sander Goossens(国立天文台)・佐々木晶(国立天文台)・河野宣之(国立天文台)・神谷泉(2009):「かぐや」搭載レーザ高度計(LALT)によって明らかにされた月の形状と地形, 測地学会誌, Vol. 55, No. 2, 281-290
- ・青山裕(北海道大学)・鬼澤真也(産業技術総合研究所)・小林知勝・為栗健(京都大学防災研究所)・橋本武(北海道大学)・大島弘光(北海道大学)・森濟(北海道大学)(2009): Inter-eruptive Volcanism at Usu Volcano:Micro-earthquakes and dome subsidence (有珠山における噴火間の火山活動:微小地震活動とドーム沈降), Journal of Volcanology and Geothermal Research, 187, 203-217
- ・飛田幹男・河瀬和重・政春尋志(2009):赤道からある緯度までの子午線長を計算する 3 つの計算式の比較, 測地学会誌, Vol. 55, No3, 315-324
- ・岩橋純子・神谷泉・松岡昌志(産業技術総合研究所)(2010): Regression analysis of Vs30 using topographic attributes from a 50-m DEM (50mDEM による地形量を用いた Vs30 回帰分析), Geomorphology, Vol. 117, 202-205
- ・水藤尚・Jeffrey T. Freymueller (University of Alaska Fairbanks) (2009):Aviscoelastic and afterslip postseismic deformation model for the 1964 Alaska earthquake (1964 年アラスカ地震の粘弾性及び余効すべりによる余効変動モデル), Journal of Geophysical Research - Solid Earth, 114 B11404, 2008JB 005954
- ・飛田幹男(2009):地震時地殻変動に伴う座標値の変化を補正するソフトウェア“PatchJGD”, 測地学会誌, Vol. 55, No4, 355-367
- ・Shin-ichi Sobue (JAXA)・Hiroshi Araki (国立天文台)・Seiichi Tazawa (国立天文台)・Izumi Kamiya (2010): Proposal of Lunar GIS with Visualized and Auditory Data of Japan's Lunar Explorer "KAGUYA (SELENE)" (日本の月探査衛星かぐや(セレーネ)の視覚化、可聴化データを含む月 GIS の提案), Journal of Communication and Computer, Vol. 7, No. 1, 63-68.
- ・西村卓也(2009): Slip distribution of the 1973 Nemuro-oki earthquake estimated from the re-examined geodetic data (再整理した測地データによる 1973 年根室沖地震のすべり分布), Earth, Planets and Space, Vol. 61, No.11, 1203-1214
- ・福田洋一(京都大学)・島田誠一(防災科学研究所)・日置幸介(北海道大学)・宮崎真一(情報通信研究機構)・高島和宏(2010):国際測地学協会学術総会 2009 (ブエノスアレス) 報告, 測地学会誌, 第 55 巻第 4 号, 385-392

- ・西村卓也(2010):測地観測によって明らかになった新潟県中越沖地震に伴う地殻変動と地震に同期した活褶曲の成長, 活断層研究, 32号, 41-48
- ・宗包浩志, Johannes Boehm (ウィーン工科大学) (2010): Numerical simulation of troposphere-induced errors in GPS-derived geodetic time series over Japan (日本でのGPS時系列における対流圏起源誤差の数値シミュレーション), Journal of Geodesy, Vol. 84, No.7, 405-417
- ・森田喬(法政大学)・井上亮(東京大学)・熊木洋太(専修大学)・小荒井衛・細井将右(創価大学)・藤田秀之(東京大学CSIS)・鶴岡謙一(東京大学) (2010):第24回国際地図学会議(チリ・サンティアゴ)参加報告, 地図, Vol. 48, No.1, 28-41
- ・Isabelle Panet (IGN) ・Yuki Kuroishi ・Matthias Holschneider (University Potsdam) (2009):Flexible dataset combination and modelling by domain decomposition approaches (領域分割法による異種データの柔軟な結合とモデル化), Proceedings of the VII Hotine-Marussi Symposium
- ・古屋正人(北海道大学)・小林知勝・高田陽一郎(海洋研究開発機構)・村上亮(北海道大学) (2010): Fault Source Modeling of the 2008 Wenchuan Earthquake based on ALOS/PALSAR data (ALOS/PALSARデータによる2008年汶川地震の断層モデル), Bulletin of the Seismological Society of America